



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年8月12日

上場会社名 株式会社セキュアヴェイル 上場取引所 東
 コード番号 3042 URL <https://www.secuavail.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 米今 政臣
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 工内 健太郎 TEL 06-6136-0026
 四半期報告書提出予定日 2022年8月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	225	9.6	△39	—	△38	—	△38	—
2022年3月期第1四半期	205	△26.8	△47	—	△45	—	△48	—

（注）包括利益 2023年3月期第1四半期 △47百万円（－％） 2022年3月期第1四半期 △48百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	△4.99	—
2022年3月期第1四半期	△6.31	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	1,294	1,063	82.1
2022年3月期	1,354	1,110	82.0

（参考）自己資本 2023年3月期第1四半期 1,063百万円 2022年3月期 1,110百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,150	20.2	55	—	54	—	44	—	5.72

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名） 除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2023年3月期1Q	7,690,000株	2022年3月期	7,690,000株
2023年3月期1Q	448株	2022年3月期	448株
2023年3月期1Q	7,689,552株	2022年3月期1Q	7,689,552株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・業績予想の前提条件及びその他関連する事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス新規感染者数が落ち着きを見せ、感染対策と経済活動を両立させながら社会活動を取り戻していく新たなフェーズの到来を予感させるものでしたが、新たな変異株への置換わりが確認されるなど、先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループの属する情報セキュリティ業界では、企業や組織を狙ったランサムウェア等のサイバー攻撃が発生しており、情報セキュリティ対策やログ管理がこれまで以上に重要となっております。このような状況下、当社グループは24時間365日体制で、お客様にシステム環境を安全に健やかに使い続けていただくため、テレワーク、時差出勤等を継続することで、感染リスクの低減を図りつつ、業務体制を維持継続してまいりました。

当第1四半期連結累計期間におきましては、前期より引き続き、既存顧客との契約更新や新規パートナー企業の開拓に加え、グループ会社と連携し、新規案件獲得に注力するなど新たな取組みを開始いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上高225,592千円(前年同期比9.6%増)、営業損失39,096千円(前年同四半期は47,349千円の営業損失)となりました。経常損失は38,638千円(前年同四半期は45,380千円の経常損失)となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は38,334千円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失48,527千円)となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

(a) 情報セキュリティ事業

当セグメントの主力である情報セキュリティ事業につきましては、ストック型サービスの契約更新、新規案件の獲得に注力することで、売上高は188,575千円(前年同期比5.2%増)となりました。セグメント損失につきましては、マーケティングや人材採用への先行投資を推進する中で、費用の増加を吸収できず16,776千円(前年同四半期は20,433千円のセグメント損失)となりました。

(b) 人材サービス事業

人材サービス事業につきましては、新規の派遣先から順調に受注したことで前期を上回り、売上高は37,017千円(前年同期比40.2%増)、セグメント利益は、4,803千円(前年同四半期は759千円のセグメント損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は963,420千円となり、前連結会計年度末に比べ37,787千円の減少となりました。これは主に、現金及び預金が8,375千円、売掛金が25,471千円減少したことによるものであります。

固定資産は327,443千円となり、前連結会計年度末に比べ21,497千円減少いたしました。これは主に、有形固定資産が694千円、投資その他の資産が20,803千円減少したことによるものであります。

繰延資産は3,584千円となり、前連結会計年度末に比べ290千円の減少となりました。

この結果、資産合計は1,294,448千円となり、前連結会計年度末に比べ59,576千円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は183,613千円となり、前連結会計年度末に比べ5,955千円減少いたしました。これは主に、前受金が8,717千円、預り金が4,999千円増加したことに対し、未払法人税等が12,871千円、賞与引当金が5,903千円減少したことによるものであります。

固定負債は47,774千円となり、前連結会計年度末に比べ6,422千円の減少となりました。これは繰延税金負債が6,422千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は231,387千円となり、前連結会計年度末に比べ12,378千円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は1,063,060千円となり、前連結会計年度末に比べ47,198千円減少いたしました。これは主に、利益剰余金が38,334千円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は82.1%(前連結会計年度末は82.0%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予測につきましては、2022年5月13日決算発表時の業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	811,060	802,684
売掛金	128,975	103,504
原材料及び貯蔵品	1,642	1,974
前渡金	33,781	30,526
前払費用	13,917	17,941
その他	11,830	6,789
流動資産合計	1,001,208	963,420
固定資産		
有形固定資産	37,992	37,298
投資その他の資産	310,948	290,145
固定資産合計	348,941	327,443
繰延資産	3,874	3,584
資産合計	1,354,024	1,294,448
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,233	9,595
未払金	12,021	14,365
未払費用	35,738	38,690
未払法人税等	16,013	3,142
未払消費税等	13,821	12,169
前受金	75,766	84,483
預り金	7,912	12,911
賞与引当金	13,917	8,013
その他	141	240
流動負債合計	189,568	183,613
固定負債		
資産除去債務	8,024	8,024
繰延税金負債	46,172	39,749
固定負債合計	54,197	47,774
負債合計	243,765	231,387
純資産の部		
株主資本		
資本金	627,580	627,580
資本剰余金	323,782	323,782
利益剰余金	7,036	△31,298
自己株式	△123	△123
株主資本合計	958,275	919,940
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	151,983	143,120
その他の包括利益累計額合計	151,983	143,120
純資産合計	1,110,259	1,063,060
負債純資産合計	1,354,024	1,294,448

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	205,745	225,592
売上原価	124,556	140,074
売上総利益	81,188	85,518
販売費及び一般管理費	128,537	124,614
営業損失(△)	△47,349	△39,096
営業外収益		
受取利息	166	134
雑収入	2,430	857
営業外収益合計	2,597	992
営業外費用		
持分法による投資損失	314	243
雑損失	314	290
営業外費用合計	628	534
経常損失(△)	△45,380	△38,638
特別損失		
持分変動損失	—	1,729
特別損失合計	—	1,729
税金等調整前四半期純損失(△)	△45,380	△40,368
法人税、住民税及び事業税	250	500
法人税等調整額	2,896	△2,533
法人税等合計	3,146	△2,033
四半期純損失(△)	△48,527	△38,334
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△48,527	△38,334

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純損失(△)	△48,527	△38,334
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△121	△8,863
その他の包括利益合計	△121	△8,863
四半期包括利益	△48,648	△47,198
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△48,648	△47,198
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I. 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2021年5月14日 取締役会	普通株式	19,223	5.00	2021年3月31日	2021年6月25日	利益剰余金

II. 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I. 前第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 連結財務諸表 計上額(注) 2
	情報 セキュリティ事業	人材サービス 事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	179,339	26,405	205,745	—	205,745
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	179,339	26,405	205,745	—	205,745
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	150	150	△150	—
計	179,339	26,555	205,895	△150	205,745
セグメント損失(△)	△20,433	△759	△21,193	△26,155	△47,349

(注) 1 セグメント損失の調整額△26,155千円は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用(主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費)であります。

2 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II. 当第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 連結財務諸表 計上額(注) 2
	情報 セキュリティ事業	人材サービス 事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	188,575	37,017	225,592	—	225,592
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	188,575	37,017	225,592	—	225,592
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	9,061	9,061	△9,061	—
計	188,575	46,079	234,654	△9,061	225,592
セグメント利益又は損失 (△)	△16,776	4,803	△11,973	△27,122	△39,096

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△27,122千円は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用(主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費)であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。